

平成18年度 神戸大学技術職員研修(集合研修)日程表

平成18年9月～平成19年3月

総合テーマ:「環境とエネルギー」

◆全体研修	9:00～ 9:20	9:20～ 9:30	9:30～ 9:55		10:00～ 11:00		11:10～ 12:10		13:10～ 14:10		14:25～ 15:25		15:40～ 17:00		17:15～
9月8日(金)	受付	開講式	「講話」 学長補佐 中野 常男	休憩	「講義1」 『職場における安全 確保について』 日本労働安全衛生コ ンサルタント会・理事 井上 靖彦	休憩	「講義2」 『タバコ対策』 医学研究科・教授 西尾 久美	休憩	「講義3」 『船の種類と貨物』 海事科学部・教授 林 祐司	休憩	「業務・技術報告」 その1 工学(2名) 海事(1名)	休憩	「業務・技術報告」 その2 医学(1名) 理学(1名) 農場(1名) 自科(1名)	移動	交流会 (瀧川 食堂)

◆分野別研修															
9月 1日(金)	コース①	農学分野 「ポテトチップ用馬鈴薯の加工」 (施設見学) カルビー湖南/滋賀県湖南市												(農学部)	
9月20日(水)	コース②	医学分野 「細菌と血液の顕微鏡観察」 鉢田・松本技術専門職員												(医学部)	
	コース③	工学分野 「CAD実習(3)」 中辻技術員・大槻教務職員												(工学部)	
	コース④	農学分野 「牛用濃厚飼料の原材料搬入および製造工場の見学」 (施設見学) 日新丸紅飼料岡山工場=倉敷市												(農学部)	
	コース⑤	海事分野 「午前『環境とエネルギー』に関する講義/午後『内燃機関実習』」 吉田 茂教授、段 智久助教授、浅野、小宮山、井川技術専門職員、黒木技術員												(海事科学部)	
	コース⑥	工学分野 「10進1桁加算回路の設計と実現」 山中技術専門職員												(工学部)	
	コース⑦	工学分野 「午前 外部空間・環境を見直す/午後 建物の材料を見直す」 木山、小林技術専門員、口池、緒方技術員												(工学部)	
9月21日(木)	コース③	工学分野 「CAD実習(3)」 中辻技術員・大槻教務職員												(工学部)	
	コース⑥	工学分野 「10進1桁加算回路の設計と実現」 山中技術専門職員												(工学部)	
	コース⑧	医学分野 「ライフサイエンスの先端と環境負荷低減を学ぶ」 (施設見学) JI生命誌研究館【高槻市】(午前)/アサヒビール吹田工場【吹田市】(午後)												(医学部)	
9月22日(金)	コース⑤	海事分野 「環境とエネルギー」 (施設見学) 大阪ガスガス科学館【高石市】(午前)/ヤンマー尼崎工場【尼崎市】(午後)												(海事科学部)	
	コース⑨	理学分野 「共通教育物理学を題材とした機械・回路工作:二重振り子の製作とレントゲン写真」 緒川教務職員												(大学教育推進機構)	
12月5日(火)	コース⑩	農学分野 「ナシの2本支柱立てにおける冬季剪定技術の交流」 (施設見学) 兵庫県北部技術センター【朝来市和田山町】												(農学部)	
H.18.2月下旬 ～3月上旬の1日	コース⑪	農学分野 「集合研修(内容未定)」												(農学部)	

(注) 1)9月8日の受講は必修とします。 2)分野別研修は各コースから2日分を選択してください。 3)コース③、⑤、⑥は2日間コースです。
4)今年度は閉講式は行いません。(修了証書は、各部局宛に送付いたします) 5)コース等の内容は変更することもあります。

平成18年度神戸大学技術職員研修・分野別研修専門講義等概要

コース番号、分野名、『テーマ』 集合場所／実施場所（参加人数）	内 容 の 概 要 【 担 当 講 師 】
① 農学分野（施設見学） 『ポテトチップ用馬鈴薯の加工』 現地集合／カルビー湖南（滋賀県湖南市） (9名)	カルビー湖南において、ポテトチップ用馬鈴薯の加工について見学を行う。 【農学部附属食資源教育研究センター保坂教授】
② 医学分野『細菌と血液の顕微鏡観察』 医学部基礎校舎北棟3階第4実習室／同左 (9名)	私たちの環境には、目に見えない多くの細菌がいます。今回は、各自事前に採取いただいたサンプルを用いて細菌を染色し、顕微鏡で観察して、身のまわりにいる細菌をご自身で目で実感していただきます。また、各自の指先から血液サンプルを用いて血液検査の一端を体験し、細菌感染予防の役割をもつ血液細胞を観察してください。 【医学部微生物学鉢田技術専門職員、同分子病理学松本技術専門職員】 ・白衣あるいはそれに準ずる物を持参してください。 ・スケッチ用色鉛筆、あるいはデジカメ等記録できるもの。 ・細菌観察のサンプル採取用培地は、集合研修の際に配付予定です。
③ 工学分野『CAD実習(3)』 工学部本館・3W-201／同左 (12名)	3次元CADシステムは数多く提供されており、さまざまな分野で用いられています。今回は「SolidWorks2003」を用い、Part（部品）の作成方法、PartのAssembly（集合）そしてDrawing（作図）を行うCADシステムを体験します。 （この実習で用いるCADシステムは神戸大学情報基盤センターの認証システムを利用しています。情報基盤センター発行のアカウント（ログインIDとパスワード）が必要となります。実習を希望される職員は各自でアカウントをご用意してください。） 【工学部工作技術センター中辻技術員、同大槻教務職員】 ・冷房が効いた部屋で長時間作業をします。冷房対策のため上着の用意をお願いします。
④ 農学分野（施設見学） 『牛用濃厚飼料原材料搬入および製造工場の見学』 現地集合／日清丸紅飼料（岡山県倉敷市） (6名)	日清丸紅飼料株式会社西部支社において、牛用濃厚飼料搬入および製造工場の見学を行う。 【農学部附属食資源教育研究センター大山助教授】

⑤ 海事分野 『環境とエネルギー』・・・9月20日
 『内燃機関実習』・・・9月20日
 海事科学部総合学術交流棟 SCS 室 / 同左
 / 内燃機関学
 実験室
 (14名)
 (施設見学)・・・9月22日
 海事科学部正門付近 / 大阪ガス (高石市)
 ヤンマー (株) (尼崎市)
 (15名)

2日間にわたり「環境とエネルギー」というテーマに沿った講義、実習、施設見学と一連の研修を行う。1日目は午前中の輸送の分野から「輸送と環境」と内燃機関の分野から「エンジンに関する環境とエネルギー」という講義を受講し、午後からは技術職員の講師による内燃機関(ディーゼルエンジン)を使用した実習を行う。
 2日目は大阪ガス「ガス科学館」および「ヤンマー(株)尼崎工場」を見学します。
 【海事科学部吉田教授、段助教授、浅野技術専門職員、小宮山技術専門職員、井川技術専門職員、黒木技術員】
 ・実習は工場内で行うので汚れなどの気にならない服装が望ましい。
 また、サンダル、スリッパは危険ですので靴の着用をお願いします。

⑥ 工学分野 『10進1桁加算回路の設計と実現』
 工学部玄関前 / AD-111
 (5名)

ANDゲートなどの基本的なICと特定用途向けに造られたIC(例えば、エンコーダ;10進数を2進数に変換する)などを用いて $A+B=(A,Bは1桁の10進数)$ を入力し演算結果を7セグメントLEDに表示する回路を作成します。
 【工学部電気電子工学科山中技術専門職員】

⑦ 工学分野 『外部空間・環境を見直す』
 『建物の材料を見直す』
 工学部建設学科棟 1E-103 / 同左
 工学部 学舎周辺、
 建設構造実験室
 (12名)

(1) キャンパスの外部空間・環境を見直す
 人と車、歩行障害、夜間照明、視線の死角などの視点から工学部キャンパスの外部空間の安心安全について調査する。
 【工学部建設学科木山技術専門職員】
 (2) キャンパス建物の材料を見直す
 建設材料/コンクリート(圧縮)、鋼材(引張)、木材(曲げ)の特性について~強度特性確認実験を実施する。
 【工学部建設学科小林技術専門職員、口池技術員、緒方技術員】
 ・午前中はフィールド調査を行いますので、帽子など日射し対策をお願いします。
 午後からは、少し汚れることがあります。

⑧ 医学分野 (施設見学)
 『ライフサイエンスの先端と環境負荷低減を学ぶ』
 本部事務局前 / JT生命誌研究館(高槻市)
 アサヒビール吹田工場(吹田市)
 (21名)

ライフサイエンスの先端と環境負荷低減を学ぶため、JT生命誌研究館およびアサヒビール吹田工場を施設見学する。
 【医学部神経発生学薛技術専門職員】

<p>コース番号、分野名、『テーマ』 集合場所／実施場所（参加人数）</p>	<p>内 容 の 概 要 【 担 当 講 師 】</p>
<p>⑨理学分野『共通教育物理学を題材とした機械・回路工作：二重振り子の製作とレントゲン写真』 大学教育推進機構C棟3階物理実験室／同左 (5名)</p>	<p>共通教育物理学のため、大学教育推進機構では(1)講義用の教材作り、(2)物理学実験の整備改良を行っています。(1)として「二重振り子の製作」、(2)として、「X線とレントゲン撮影」を取り上げて、簡単な工作と実験を体験していただきます。 【大学教育推進機構絹川教務職員】 ・汚れてもよい軽装でお越しください。</p>
<p>⑩農学分野（技術交流・施設見学） 『ナシの2本主枝仕立てにおける冬季剪定技術の交流』 現地集合／兵庫県北部技術センター（朝来市和田山町） (4名)</p>	<p>ナシの2本主枝仕立てにおける冬季剪定技術取得のため、兵庫県北部技術センターにおいて見学および実習をする。 【農学部附属食資源教育研究センター片山助手】</p>
<p>⑪農学分野『集合研修』 食資源教育研究センター／同左 (14名)</p>	<p>内容未定</p>